第五条中「前条の表一の項（基地局設備用端末回線伝送機能に限る。）、一一の項」を「前条の表一一の項」に改める。

別表第一の一の表対象設備の欄中「。ただし、手動によるものを除く」を削る。

別表第一一の一の表加入者交換機の項算定方法の欄中「・ＰＨＳ」を削り、「(加入者交換機直収総合デジタル通信端子数＋ＰＨＳ端子数)」を「加入者交換機直収総合デジタル通信端子数」に改め、同表局設置遠隔収容装置の項算定方法の欄中「(局設置遠隔収容装置収容総合デジタル通信端子数＋ＰＨＳ端子数)」を「局設置遠隔収容装置収容総合デジタル通信端子数」に改め、同表伝送装置の項算定方法の欄中「及びＰＨＳ回線数の合計回線数」を削り、同表総合デジタル通信局内回線終端装置の項算定方法の欄中「第一種総合デジタル通信回線及びＰＨＳ回線の数の総和」を「第一種総合デジタル通信回線の数」に改める。

別表第一一の一一中

時間帯パラメータ（総合デジタル通信サービス）	1	—
時間帯パラメータ（ＰＨＳ）	1	—

を

時間帯パラメータ（総合デジタル通信サービス）	1	—

に、

呼完了率（総合デジタル通信網サービス）	0.7	—
呼完了率（ＰＨＳ）	0.7	—

を

呼完了率（総合デジタル通信サービス）	0.7	—

に改める。

別表第六様式第一の第一表注一中「及び総合デジタル通信サービス」を「、総合デジタル通信サービス」に改め、同様式の第一一表及び第一三表を次のように改める。

第２表

通信量記録

単位料金区域別通信量等

年度分

単位料金区域	同一単位料金区域内通信回数	同一中継区域内単位料金区域間通信回数	加入者交換機接続通信回数	中継交換機接続通信回数（加入者交換機を経由するもの）	中継交換機接続通信回数（加入者交換機を経由しないもの）

同一単位料金区域内通信時間	同一中継区域内単位料金区域間通信時間	加入者交換機接続通信時間	中継交換機接続通信時間（加入者交換機を経由するもの）	中継交換機接続通信時間（加入者交換機を経由しないもの）
電話呼率	総合デジタル通信サービス呼率	自ユニット折返し比率		

注１　音声伝送役務（加入電話、公衆電話、総合デジタル通信サービス及びその他の役務（網使用料及び業務委託））について記録すること。

注２　各欄には、通信回数は1,000回、通信時間は1,000時間を単位として記録すること。

注３　同一単位料金区域内通信回数の欄には発信回数を、同一単位料金区域内通信時間の欄には発信時間を記録することとし、その他の欄には発着信回数又は発着信時間を記録すること。

第３表

通信量記録

年度分

項目名	数値	単位
平均保留時間（アナログ電話）		秒
平均保留時間（総合デジタル通信サービス）		秒
１呼当たり信号数（アナログ電話）		信号／呼
１呼当たり信号数（総合デジタル通信サービス）		信号／呼

別表第六様式第一一の第一三表を次のように改める。

第３表

回線数記録
局別回線数

年度末現在

都道府県	単位料金区域	局	ＡＤＳＬ地域ＩＰ回線数	光地域ＩＰ回線数

注　ＡＤＳＬ地域ＩＰ回線数の欄には第一種指定中継系伝送路設備に接続する非対称デジタル加入者線の回線数を記録することとし、光地域ＩＰ回線数の欄には第一種指定中継系伝送路設備に接続する光回線の回線数を記録すること。